

(令和7年度予算分)

令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名 愛媛県八幡浜市
 本事業の担当部局名 総務企画部政策推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	重点メニュー						
関連事業メニュー	1.2.3 地域の結婚支援ボランティア・事業者等を活用した伴走型結婚支援の充実						
個別事業名	八幡浜市出会いサポート事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和1年度
総事業費(A)(円)	600,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	600,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	600,000						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	20,000	128,350	196,450	66,000
	対象経費支出予定額	0	0	20,000	128,350	196,450	66,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	22,000	167,200	0		600,000
	対象経費支出予定額	0	22,000	167,200	0		600,000
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 八幡浜市は、就学期、就職期に若年層の市外転出者が多い。特に若い女性の転出超過は、企業にとっての働き手不足や顧客の減少につながり、様々なサービスの縮小につながるほか、地域における男性の出会いの場の機会も減少する。過年度に引き続き、婚姻件数の低下に歯止めをかけるため、若い男女の出会いの場の創出や、経済的理由で結婚に踏み出せない若い男女を支援する取り組みを行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「出会いの場をつくり、こどもを産み育てやすい環境をつくる」ことを基本目標に掲げ、未婚化・晩婚化に対応するため、結婚を希望する方々が出会える機会づくりや、結婚生活への経済的支援を充実させることを基本的な方向性として示している。本事業は、この基本的な方向性と合致しており、結婚・出産・子育ての各段階に応じた切れ目のない取組みをより一層推進するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	イベント前後の伴走支援を含めた出会いイベントの開催(事前セミナー1回・イベント1回)	当市は柑橘栽培が基幹産業のため、農業後継者の独身者が多い。昨年度のイベントでも多くの方に参加いただいた。引き続き、柑橘農家を含めた独身者を対象とする出会いイベントを実施する。(男女各12人)特に繁忙期である11月・12月は避け、参加しやすい時期に、県の結婚支援センターと連携し、地域資源のPRを兼ねたイベントを開催する。広報面では、昨年度に引き続き、各地区公民館等にチラシ等を配布し、地域全体の結婚意欲の醸成に努める。また、若年層への広報を強化するため、SNSを多用する。出会いイベントには必ずボランティア推進員によるフォローを組み合わせるとともに、お見合いシステム(愛結び)への登録を促し、全体の効果を高める。ボランティアによるフォローは、イベント時だけでなく、カップル成立した場合、2人の引き合わせ等にも同席し、伴走支援を行う。				
	2						
	3						
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 令和6年度、市の人口減少対策PTチームが、今の若者が求める出会いについて検証した。婚活などに参加するのは「早く結婚したい」という強い意志を持っている人であり、結婚する意志はあるが「理想の相手がいれば結婚したい」という人にとって婚活はハードルが高いイベントであり、そのような人達が集うフランクな出会いの場を多く提供することで、まずは交際、そして結婚へ繋がると考えられると結論づけた。それを踏まえ、出会いイベントは婚活色を前面に出さず、応募しやすい内容とする。また、昨年度は西宇和青壮年同志会とも運営面でコラボしてイベント開催した。今後も他団体との連携を検討していく。</p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	140 (R12)	115 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (R5)	
	婚姻件数		件	60 (R6)	
	婚姻率			2.02 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	出会いイベントの参加人数	人	24 (R8)	22 (R7)
	②	イベントの募集定員に対する参加割合	%	100 (R8)	91.7 (R7)
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	80.5 (R7)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	90.0 (R7)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	77.5 (R7)
	④	出会いイベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合(満足度)	%	80 (R8)	71.8 (R7)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(注) 表中「交付金」とあるのは、「補助金」と読み替えるものとする。

(令和7年度予算分)

令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名 愛媛県八幡浜市
 本事業の担当部局名 総務企画部政策推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分	一般メニュー						
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名	八幡浜市・西予市・伊方町連携出会いサポート事業(仮)					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度
総事業費(A)(円)	426,400		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	26,400		差引額(A-B)(円)	400,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	426,400						
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	167,500	145,000	35,900
	対象経費支出予定額	0	0	0	167,500	145,000	35,900
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	29,500	48,500	0		426,400
	対象経費支出予定額	0	29,500	48,500	0		426,400
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 八幡浜市は、就学期、就職期に若年層の市外転出者が多い。特に若い女性の転出超過は、企業にとっての働き手不足や顧客の減少につながり、様々なサービスの縮小につながるほか、地域における男性の出会いの場の機会も減少する。過年度に引き続き、婚姻件数の低下に歯止めをかけるため、若い男女の出会いの場の創出や、経済的理由で結婚に踏み出せない若い男女を支援する取り組みを行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「出会いの場をつくり、子どもを産み育てやすい環境をつくる」ことを基本目標に掲げ、未婚化・晩婚化に対応するため、結婚を希望する方々が出会える機会づくりや、結婚生活への経済的支援を充実させることを基本的な方向性として示している。本事業は、この基本的な方向性と合致しており、結婚・出産・子育ての各段階に応じた切れ目のない取組みをより一層推進するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	広域連携出会いイベントの開催	八幡浜市・西予市・伊方町の近隣市町による広域連携の出会いイベントを県の結婚支援センターと連携し、開催する。(男女各12人)婚活イベントを開催する上での課題は、女性応募者が少ないことである。女性の多くは地元開催のイベント参加を敬遠する傾向にある。広域イベントとすることで女性の応募者増を見込む。婚活イベントは、一般的に異性の年齢差がない方がカップリング率が高い傾向にある。単独市でイベントを開催する場合、参加者の年齢要件よりも参加者の居住地要件を重視する傾向にあるため、異性の年齢差が生じやすい。広域連携で実施する場合、参加者の年齢要件を重視し、年齢差が少なく、カップリング率のアップが期待できる。				
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	140 (R12)	115 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (R5)	
	婚姻件数		件	60 (R6)	
	婚姻率			2.02 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	出会いイベントの参加人数	人	24 (R8)	—
	②	イベントの募集定員に対する参加割合	%	100 (R8)	—
	③				
	④				
	⑤				
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	—
	④	出会いイベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合(満足度)	%	80 (R8)	—
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(注) 表中「交付金」とあるのは、「補助金」と読み替えるものとする。

(令和7年度予算分)

令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名 愛媛県八幡浜市
 本事業の担当部局名 総務企画部政策推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組							
個別事業名	八幡浜市メタバース婚活事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度	
総事業費(A)(円)	858,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	858,000	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	858,000							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	33,000	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	33,000	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	825,000	0	0	0		858,000	
	対象経費支出予定額	825,000	0	0	0		858,000	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 八幡浜市は、就学期、就職期に若年層の市外転出者が多い。特に若い女性の転出超過は、企業にとっての働き手不足や顧客の減少につながり、様々なサービスの縮小につながるほか、地域における男性の出会いの場の機会も減少する。過年度に引き続き、婚姻件数の低下に歯止めをかけるため、若い男女の出会いの場の創出や、経済的理由で結婚に踏み出せない若い男女を支援する取り組みを行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「出会いの場をつくり、子どもを産み育てやすい環境をつくる」ことを基本目標に掲げ、未婚化・晩婚化に対応するため、結婚を希望する方々が出会える機会づくりや、結婚生活への経済的支援を充実させることを基本的な方向性として示している。本事業は、この基本的な方向性と合致しており、結婚・出産・子育ての各段階に応じた切れ目のない取組みをより一層推進するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	メタバース婚活イベントの開催	<p>仮想空間(メタバース)を利用したデジタル婚活イベントを開催し、結婚を希望する独身者に出会いの機会を提供する。(男女各10人)なお、当市では初めての取組みである。イベント前後に婚活アドバイザーによる参加者フォロー、恋愛診断ツールでの受診や受診結果に基づくアドバイス、仮想空間での出会いから、リアルデートへの参加者フォローを行う。若い女性は地元開催のイベントを敬遠する傾向がある。メタバース婚活は人の目を気にすることなく参加できるため、今まで参加をためらっていた方の応募が期待できる。なお、広報面を工夫し、気軽に参加いただくように努める。</p>					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)></p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	140 (R12)	115 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (R5)	
	婚姻件数		件	60 (R6)	
	婚姻率			2.02 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	出会いイベントの参加人数	人	20 (R8)	—
	②	イベントの募集定員に対する参加割合	%	100 (R8)	—
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	—
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	—
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	—
	④	出会いイベントの参加を友人等に薦めたいと思った参加者の割合(満足度)	%	80 (R8)	—
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(注) 表中「交付金」とあるのは、「補助金」と読み替えるものとする。

(令和7年度予算分)

令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分)

個票

自治体名 愛媛県八幡浜市
 本事業の担当部局名 総務企画部政策推進課

事業メニュー	ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	1.1.6 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業							
個別事業名	八幡浜市愛結び事業広報事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成28年度	
総事業費(A)(円)	129,198		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	129,198	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	129,198							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	30,000	0	99,198	0	
	対象経費支出予定額	0	0	30,000	0	99,198	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		129,198	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		129,198	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 八幡浜市は、就学期、就職期に若年層の市外転出者が多い。特に若い女性の転出超過は、企業にとっての働き手不足や顧客の減少につながり、様々なサービスの縮小につながるほか、地域における男性の出会いの場の機会も減少する。過年度に引き続き、婚姻件数の低下に歯止めをかけるため、若い男女の出会いの場の創出や、経済的理由で結婚に踏み出せない若い男女を支援する取り組みを行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「出会いの場をつくり、子どもを産み育てやすい環境をつくる」ことを基本目標に掲げ、未婚化・晩婚化に対応するため、結婚を希望する方々が出会える機会づくりや、結婚生活への経済的支援を充実させることを基本的な方向性として示している。本事業は、この基本的な方向性と合致しており、結婚・出産・子育ての各段階に応じた切れ目のない取組みをより一層推進するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	愛結び事業広報事業	結婚支援ボランティア推進員の募集説明会の開催。(1回予定) 愛結び事業の広報(広報紙へのチラシ折り込み) なお、折り込みチラシの部数は、16,700部(広報15,700部、各種団体配布用1,000部)					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 愛結び広報事業により、市内登録者数が昨年度から少しずつ増えている。しかしながら、登録者の成婚退会により、登録者数が減っていくことも大事である。 市内の愛結び会場は、令和5年11月から利用しやすい公共施設内への移転後、場所が定着しつつある。市外の利用者も多く、地域の受け皿となっている。今後、愛結び等の入会費を補助する「八幡浜市オンライン婚活応援事業」の申請を電子申請でも対応できるように準備しており、利用者数の増を目指す。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	140 (R12)	115 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (R5)	
	婚姻件数		件	60 (R6)	
	婚姻率			2.02 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	愛結び八幡浜会場の利用人数	人	65 (R8)	50 (R7)
	②	結婚支援ボランティア推進員の募集説明会の参加人数	人	30 (R8)	25 (R7)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	80.5 (R7)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	90.0 (R7)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	77.5 (R7)
	④	結婚支援ボランティア推進員の募集説明会の参加者が参加して良かったと回答した割合(満足度)	%	80 (R8)	64.0 (R7)
	⑤				
⑥					
⑦					
⑧					

(注) 表中「交付金」とあるのは、「補助金」と読み替えるものとする。

(令和7年度予算分)

: 令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名 愛媛県八幡浜市
 本事業の担当部局名 総務企画部政策推進課

事業メニュー	結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
区分	一般メニュー							
関連事業メニュー	3.1.1 その他、結婚、妊娠、出産、子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業							
個別事業名	八幡浜市結婚新生活支援事業広報事業					新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成28年度	
総事業費(A)(円)	99,198		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	99,198	
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	99,198							
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	99,198	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	99,198	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計	
	総事業費	0	0	0	0		99,198	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		99,198	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0	
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
	自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 八幡浜市は、就学期、就職期に若年層の市外転出者が多い。特に若い女性の転出超過は、企業にとっての働き手不足や顧客の減少につながり、様々なサービスの縮小につながるほか、地域における男性の出会いの場の機会も減少する。過年度に引き続き、婚姻件数の低下に歯止めをかけるため、若い男女の出会いの場の創出や、経済的理由で結婚に踏み出せない若い男女を支援する取り組みを行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「出会いの場をつくり、子どもを産み育てやすい環境をつくる」ことを基本目標に掲げ、未婚化・晩婚化に対応するため、結婚を希望する方々が出会える機会づくりや、結婚生活への経済的支援を充実させることを基本的な方向性として示している。本事業は、この基本的な方向性と合致しており、結婚・出産・子育ての各段階に応じた切れ目のない取組みをより一層推進するものである。</p>						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚新生活支援事業 広報事業	八幡浜市結婚新生活支援事業補助金事業の広報(広報紙へのチラシ折り込み) なお、折込チラシの部数は、16,700部(広報15,700部、各種団体配布用1,000部) 令和8年度より、結婚新生活支援事業の補助要件が大きく変わるため、八幡浜市公式ライン等のSNSを通じて広報の強化に努める。					
<p><過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> 当市では、平成28年度から当事業を実施している。年度初めの広報紙に制度周知のチラシを折り込み、制度周知に努める。</p>								

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出生数		人	140 (R12)	115 (R6)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.45 (R5)	
	婚姻件数		件	60 (R6)	
	婚姻率			2.02 (R5)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	補助申請件数	人	40 (R8)	40 (R7)
	②	申請者のうち、29歳未満の割合	%	80 (R8)	80 (R7)
	③				
	④				
	⑤				
	(アウトカム)				
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	100 (R7)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	91.3 (R7)
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	80 (R8)	65.2 (R7)
	④	婚姻時における、補助事業の認知度	%	70 (R8)	70 (R7)
⑤					
⑥					
⑦					
⑧					

(注) 表中「交付金」とあるのは、「補助金」と読み替えるものとする。

(令和7年度予算分)

令和8年度愛媛県地域少子化対策重点推進事業費補助金 実施計画書

(市町村分) 個票

自治体名 愛媛県八幡浜市

本事業の担当部局名 総務企画部政策推進課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	八幡浜市結婚新生活支援事業	新規/継続 (一般財源での 実施も含む)	継続		
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	平成28年度
総事業費(A)(円)	12,000,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	12,000,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	9,000,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<p><自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 八幡浜市は、就学期、就職期に若年層の市外転出者が多い。特に若い女性の転出超過は、企業にとつての働き手不足や顧客の減少につながり、様々なサービスの縮小につながるほか、地域における男性の出会いの場の機会も減少する。 過年度に引き続き、婚姻件数の低下に歯止めをかけるため、若い男女の出会いの場の創出や、経済的理由で結婚に踏み出せない若い男女を支援する取り組みを行う。</p> <p><本個別事業の位置付け> 「八幡浜市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、「出会いの場をつくり、子どもを産み育てやすい環境をつくる」ことを基本目標に掲げ、未婚化・晩婚化に対応するため、結婚を希望する方々が出会える機会づくりや、結婚生活への経済的支援を充実させることを基本的な方向性として示している。 本事業は、この基本的な方向性と合致しており、結婚・出産・子育ての各段階に応じた切れ目のない取組みをより一層推進するものである。</p>				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	<input type="radio"/> 住宅取得費用 <input type="radio"/> 住宅リフォーム費用 <input type="radio"/> 住宅賃借費用 <input type="radio"/> 引越費用				
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が \leq 500万円未満		
		自治体独自基準	夫婦の合計所得が \leq 660万円未満 ※要件緩和分は県補助及び自治体単費にて実施		
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
		自治体独自基準			
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が \leq 60万円		
自治体独自基準		各費用に係る合計が \leq 80万円 要件緩和分(上限を引き上げた分)の財源は、愛媛県の交付金を活用			
39歳以下の場合	国基準	各費用に係る合計が \leq 30万円			
	自治体独自基準	各費用に係る合計が \leq 40万円 要件緩和分(上限を引き上げた分)の財源は、市単独補助			
【その他独自要件】					
対象費目に省エネ家電購入費等含む。(市単費)					

2. 申請見込

①新規世帯見込	18	世帯	②継続補助世帯見込	0	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	12	(継続補助規定の有無)	有	
	その他	6			

【世帯数積算根拠】

申請見込みについては、令和3～6年度の当事業における支給実績の平均値を引用。
 (29歳以下補助件数) 48件 ÷ 4 = 12件
 (39歳以下補助件数) 25件 ÷ 4 = 6件

(参考)

【令和7年度申請状況】	実施中
申請世帯数見込	35 世帯
～12月(実績)	16 世帯
1月～3月(見込)	19 世帯

【金額積算根拠】

＜上限額＞		＜左記の上限額の合計を使用しない場合の積算＞	
(29歳以下)	12 世帯 × 600,000 円 =	7,200,000 円	
(その他)	6 世帯 × 300,000 円 =	1,800,000 円	
	(継続補助)	0 円	
	合計	9,000,000 円	

3. 広報の実施予定

広報(発行部数約17,000部)の折り込みチラシ、市のHPやSNSに掲載する。

	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	出生数	人	140 (R12)	115 (R6)	
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)		
	合計特殊出生率		1.45 (R5)		
	婚姻件数	件	60 (R6)		
	婚姻率		2.02 (R5)		
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	80	105.9 (R7)
		(アウトカム)			
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	60	70 (R7)
②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	60	91.3 (R7)	